

OKIグループのCSR推進の取り組み

OKIグループは、「OKIは「進取の精神」をもって、情報社会の発展に寄与する商品を提供し、世界の人々の快適で豊かな生活の実現に貢献する。」という企業理念のもと、関係法令の遵守はもちろん、社会的良識をもって健全な企業活動を展開し、CSRを果たすための諸活動に積極的に取り組んでいます。

CSR関連部門を統合

OKIグループは、2004年10月のCSRの専任組織「CSR推進部」の設置と同時に、重点的に推進する6つの活動テーマを設定し、関連部門が連携して取り組んできました。2005年10月にはOKIグループが企業理念に立脚して果たすべき社会的責任を「OKIグループ企業行動憲章」(p2参照)としてまとめ、社員への徹底を図っています。

CSR活動をさらに深化させるため、2008年11月には、従来のCSR推進本部および地球環境部、社会貢献推進室を統合し「CSR部」および「CSR部地球環境室」を新設しました。現在7つのテーマからなる重点活動領域のうち「コンプライアンスの徹底」「環境への対応」「社会貢献」の主管部門をCSR部にまとめることで、グループ内の情報共有の迅速化と、より効率的な活動推進をめざします。

CSR各活動領域における2008年度の注力ポイント

CSR活動領域	2008年度注力ポイント
● コンプライアンスの徹底	<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメントの仕組みの着実な維持と改善 グループとしてのコンプライアンス教育の充実
● 情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> 調達部門や取引先を含めた、施策のさらなる周知・徹底 施策実施・定着状況のモニタリング
● お客様満足の向上	<ul style="list-style-type: none"> グループ内の情報共有を促進し、製品事故の未然防止に活用 世の中の要求変化をふまえた品質教育の見直し ユニバーサルデザイン技術の応用拡大
● 株主・投資家への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 機関投資家へのさらに積極的な情報発信
● 社員の尊重	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材の確保と育成 次世代育成支援の浸透とチェック ワークライフバランスの推進 心身の健康づくり支援
● 環境への対応	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化防止策の推進 製品の環境対策強化 ビジネスに貢献する環境マネジメントの推進 環境マネジメントの改善と効率化 内部環境監査の改善と強化
● 社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> 難民キャンプなどへの古着支援活動の再開 地域貢献活動の強化 自治体・NPOとの協働活動

OKIのCSR推進活動のあゆみ

年度	主な活動
2002	「OKI行動規範」制定
2004	コンプライアンス委員会設置
	コンプライアンス推進部設置
	CSR推進部設置
2005	「OKIグループ企業行動憲章」制定
2007	CSR委員会設置
	「OKIグループ行動規範」制定
	CSR推進部とコンプライアンス推進部を統合しCSR推進本部を設置
2008	CSR部およびCSR部地球環境室を設置

「OKIグループ行動規範」を徹底

OKIは、2007年8月に「OKIグループ行動規範」を制定しました。同規範は、「OKIグループ企業行動憲章」に基づいてOKIグループ各社の全役員・社員がとるべき行動を、海外を含めたグループ全体で共有できる普遍的な表現で整理したものです。こうした規範は内部統制の基礎としても有用であり、国内外すべてのグループ各社の取締役会で同規範を採択しています。

同規範をグループ全体に徹底するため、憲章と規範の全文を解説とともにまとめたパンフレットを4ヶ国語(日本語・英語・中国語・タイ語)で作成して、対象となる全社員に配付しています。また2008年5月には、国内グループ企業を対象に、憲章・規範の各項目に照らした取り組み状況のセルフチェックを実施しました。これは憲章制定後の2005年度末に実施した同様の調査のフォローアップを兼ねたもので、チェック結果はグループ内にフィードバックし、気づきを共有しています。

OKIは今後とも誠実な企業活動を遂行するとともに、さらなる信頼関係の構築と企業価値の向上につながるCSR活動を、グループをあげて推進していきます。



4ヶ国語で作成された憲章・規範のパンフレット